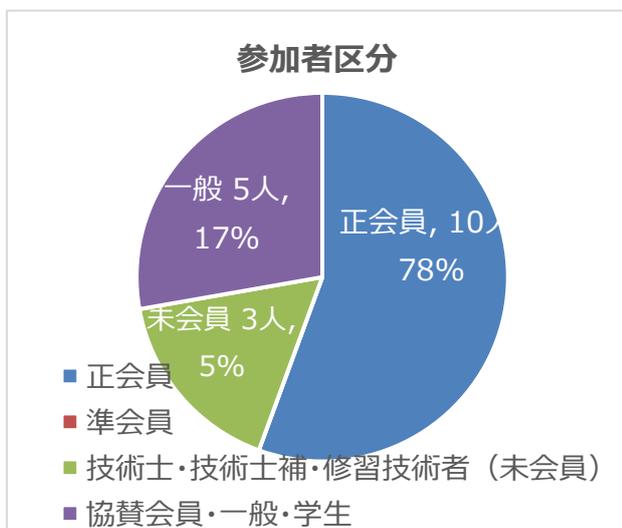
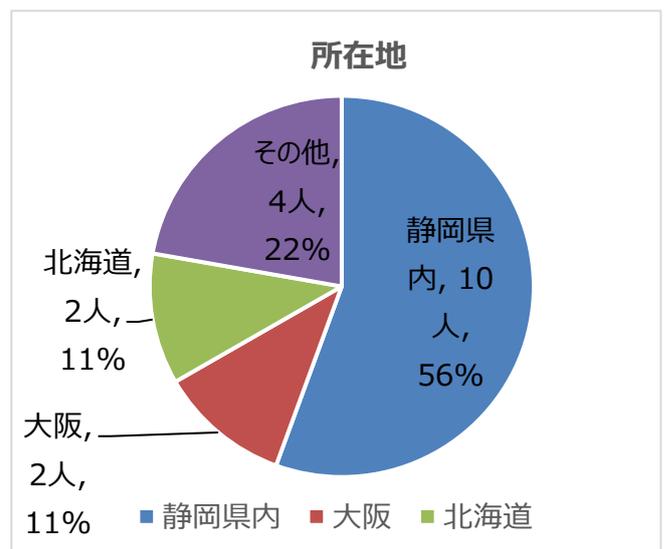
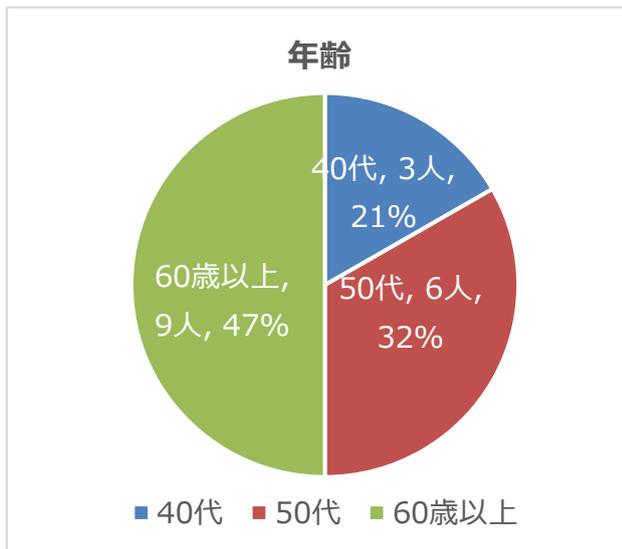


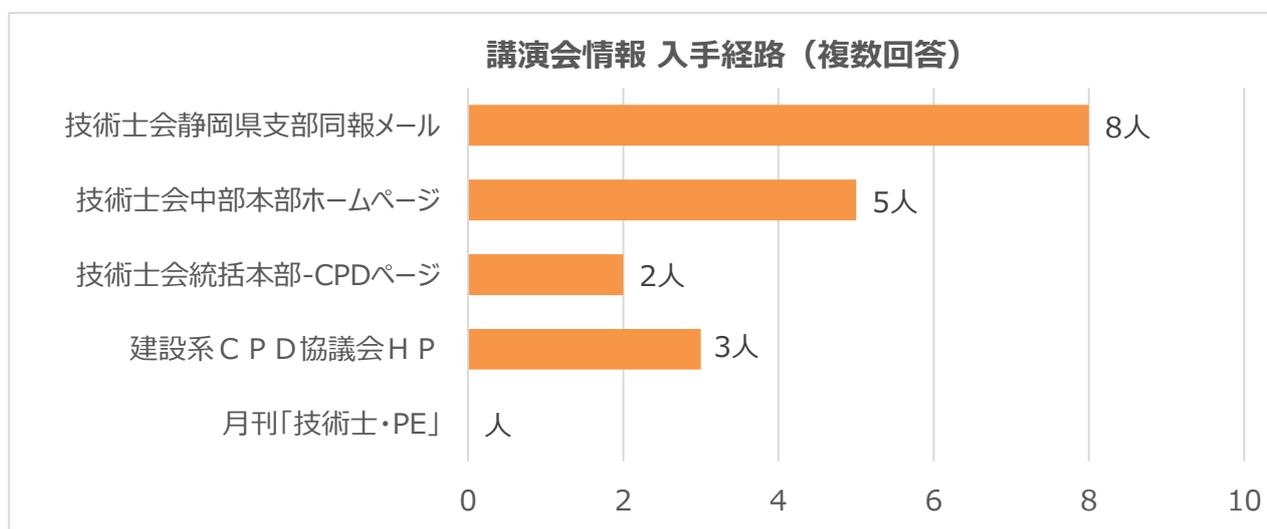
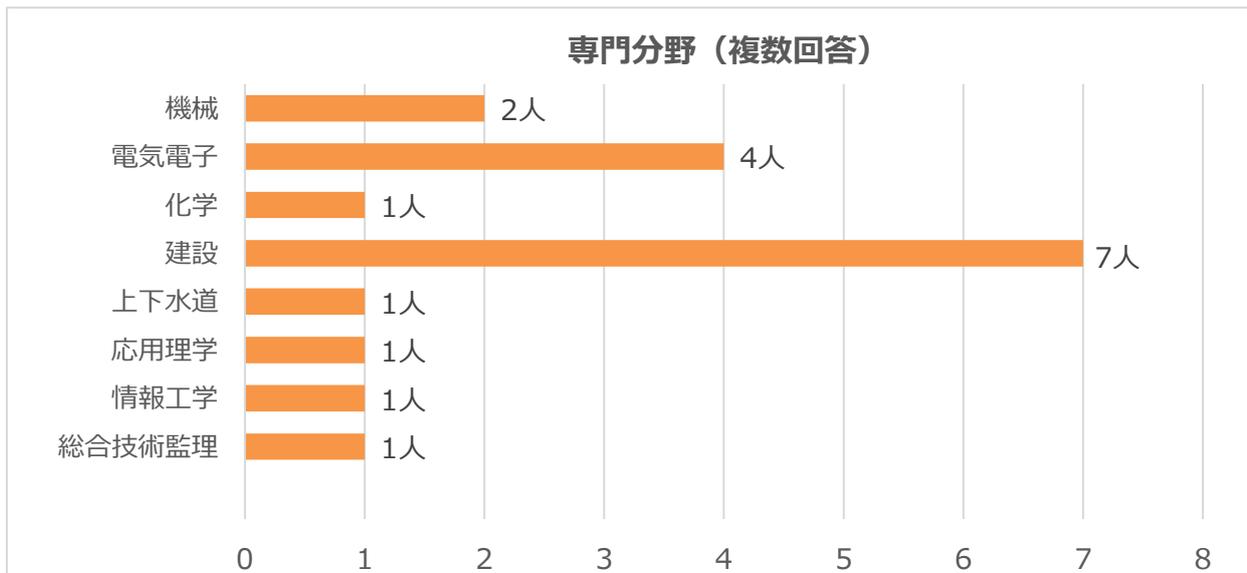
2020年度 中部地区講演会 参加者アンケート集計結果

アンケート集計条件 (講演会実施日：2021年3月20日)

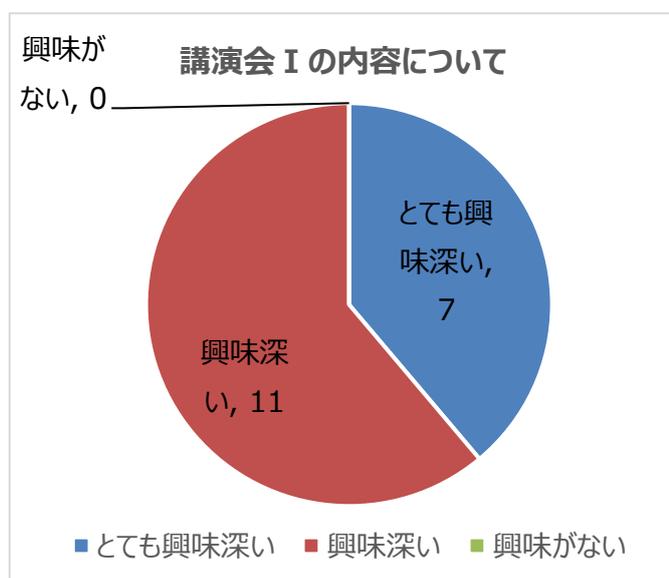
アンケート回収方法：	Google フォームを活用した Web 経由による回収
アンケート回収期間：	2021年3月21日から3月29日 (9日間)
アンケート回収件数：	18名 (重複回答を除く)
アンケート回収率：	37% (講演会参加者49名)

講演会 参加者情報

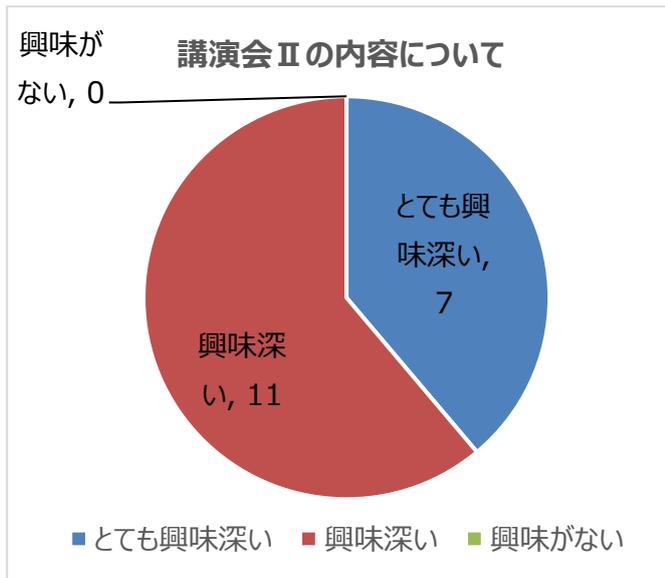




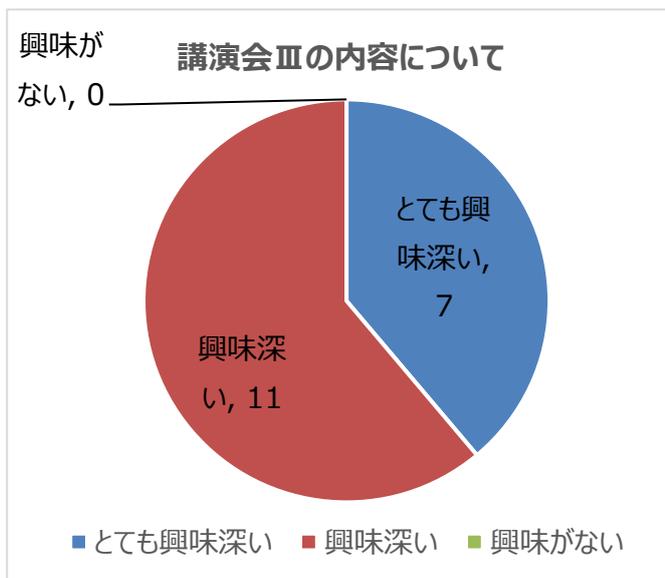
講演会 I 「時代を反映した最近の業務実例－土質基礎に関して－」（参加者のコメントは別紙①）



講演会Ⅱ「ネットワーク・セキュリティ技術による情報セキュリティ対策」(参加者のコメントは別紙②)

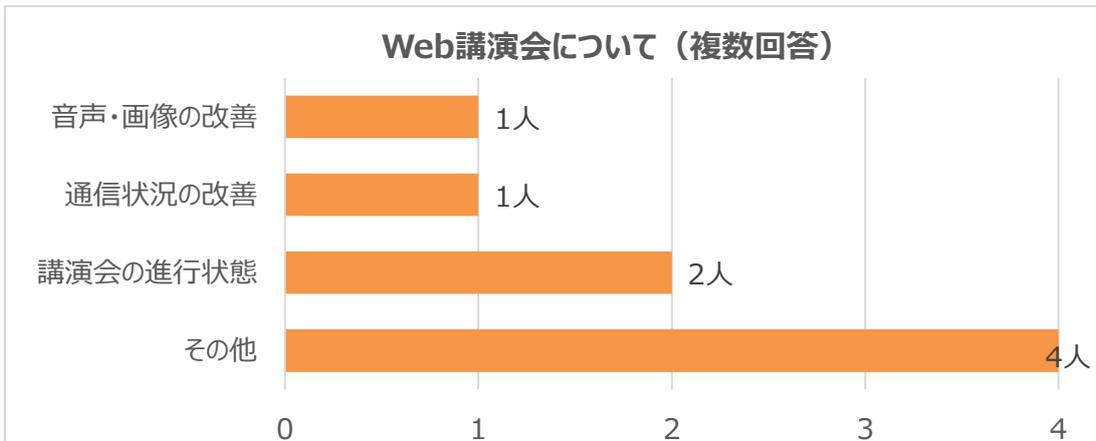


講演会Ⅲ「小学校の理科特別授業に関連して『コンピュータプログラミング教育 一考』」(参加者のコメントは別紙③)



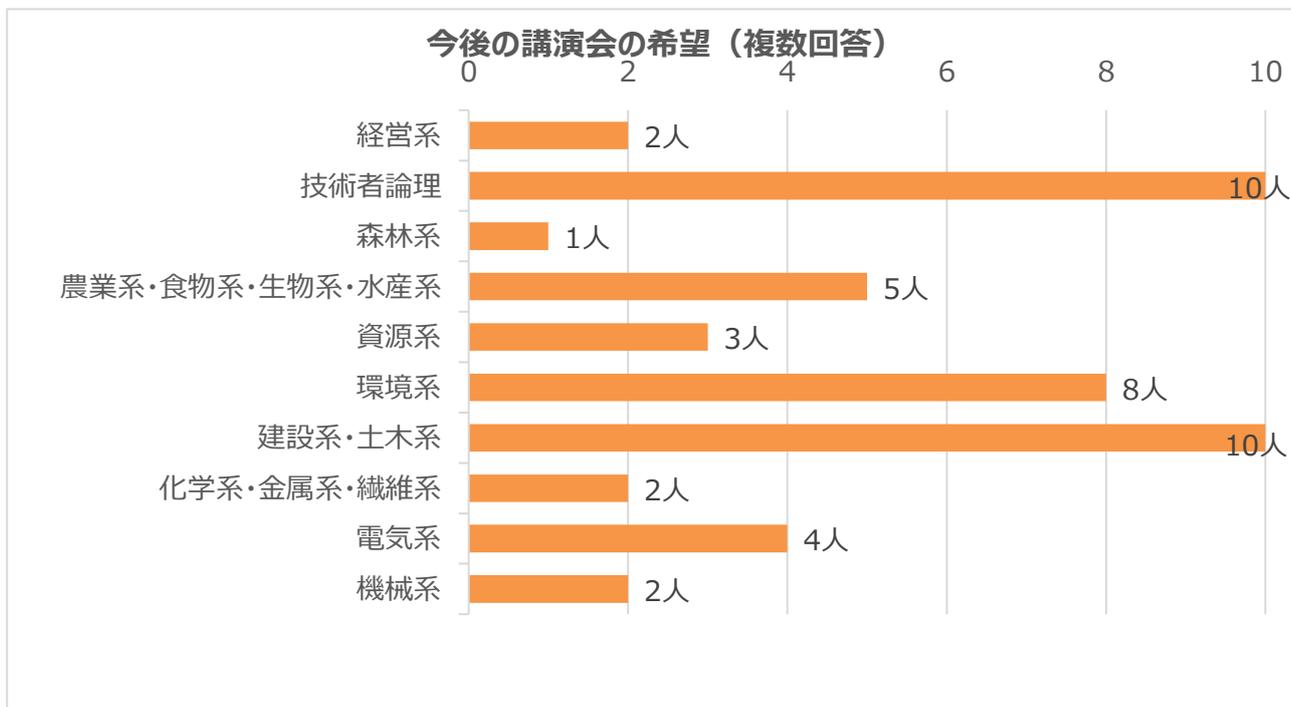
Web 講演会について

(その他のコメント)



- CPD ポイントを稼ぐことと、講演を聞いて感動することは大きく異なる。PC 端末をつないでいることが CPD だとすれば、それはそれでちょっと悲しくなります。学会などの知識情報の交換であれば、テレビモニタ上のやり取りでも済むのであるが、技術士会の会合はそれとは全く違う。異なる分野の技術のリアルな出会いで、その場でそれなりに批判や感動を会場でお互いに持つことが CPD として重要なことではないかと思えます。
- 技術士会の CPD の認定番号をとってほしかったです。r c c m では e ラーニング扱いとなり 1.25 単位にしかありません。
- 途中で休憩が欲しかった。

今後の講演会の希望



別紙① 講演会「時代を反映した最近の業務実例－土質基礎に関して－」コメント（10件）

- 遊歩道の民活スキームに、土質工学が深く関与していることがわかりました。
- 工事概要はよく理解できたが、山間部であることから長期的な水の影響や、経年変化についての設備管理面の話も次には聞きたい。
- ピン基礎ははじめて、聞きました。Webでもっと詳しく調べてみようと思います。
- 補強壁は静岡県でも多く採用されており事例は参考になりました。
- 駿府公園の近くに行ったら良く見えます。
- 何気なく利用している道路ですが、きちんとしたメンテナンスのおかげだと実感しました。
- テーマ2については、簡易基礎形状の1例を示していただき、勉強になった。
- 地質調査業務に携わっており、補強土壁工施工後のすべり事例について大変興味深く聴講させていただきました。
- 構造物の維持管理について、変状原因を的確に判定することの重要性を再認識しました。
- 平成26年に5年サイクルの点検がスタートした。補強土壁のスリップバーが切断しても問題ない。勉強になりました。でも、興味深く聴講させて頂きました。一点、気になったことがあります。治山と治水は、一体であることが望ましいと思いますが、森林について避けてお話されているように少し感じられました。

別紙② 講演会「ネットワーク・セキュリティ技術による情報セキュリティ対策」コメント（11件）

- 組織に合わせた対策が有効であることがわかりました。
- インターネット通信環境における課題がよく理解できた。
- ウイルス等の詳しい説明を頂き、とても興味深かったのもう一度講演資料を読み返してみます。
- セキュリティについての情報として受け取りました。
- これからネットワークなどの仕組みは変わっていくのか興味がわきました。
- 難しい問題をわかりやすく説明していただいたと思います。
- 淡々とした口調の講演で、とても聞きやすい講演でした。弊社では専門部署が対応しており、「お任せ」状態でしたが、セキュリティに関する種々の実態が聞けて、大変勉強になりました。
- 情報ネットワークセキュリティの基礎から現状の問題・課題まで分かりやすい講義でした
- 在宅勤務の身にとって、興味深い内容をわかりやすい説明で拝聴させていただきました。個人でもアンチウイルス対策は行っていますが、PC自体を脆弱化させないためにはOS等のソフトの最新化が重要であることを学びました。
- セキュリティについて、やさしくわかりやすく説明していただき、少しはわかったような気がしています。ありがとうございました。
- 北海道石狩を経由していること。https、暗号化、OSの更新、等勉強になりました。

別紙③ 講演会「小学校の理科特別授業に関連して『コンピュータプログラミング教育 一考』」コメント (9 件)

コメント (9 件)

- 言語を教えるのではなく、プログラミングの思考過程を教えていってほしいと感銘しました。
- 聴講者にどこまで理解していただいたか？技術士責務としての社会貢献の一端を話したつもりであったが。
- 小学生への理科特別授業は大賛成です。経験豊富な社会人を特別講師とした授業をどんどん増やしてほしいです。こういったら嫌味になりますが、学校の先生は世間をしらない人が多いと思います。試行錯誤でいい言葉です。今の教育の答えはひとつ、問題の解き方はこれのみでやり方はおかしいと思います。考え方の過程があてれば部分点もあてはかるべきだと思います。70 歳代より。
- 理科授業などの場でわかりやすく教える事ができれば良いと思います。
- 小学生のプログラミング教育が必須になることで日本の産業が盛り上がってくれればと思います。
- 小学生にプログラミングを教えるということが疑問だったのですが、今日話を聞いてわかってきたように思います。
- 教育方針としては、もっと早くから着手すべき授業だったように感じます。次世代が、この分野でも、世界のリーダーになれるよう願うばかりです。
- 今後、さらなる少子化進展に対し、技術者不足を解消する方法として小学生の特別授業は対策の 1 つではないかと感じました。早い時期から将来の仕事の選択肢を学び興味を持たせる教育方法も必要だと考えます。
- 日本の IT 技術は遅れている。マイクロソフト社の入社試験問題。勉強になりました。

別紙④ その他・全体コメント (4 件)

- CPD ポイントを稼ぐことと、講演を聞いて感動することは大きく異なる。PC 端末をつないでいることが CPD だとすれば、それはそれでちょっと悲しくなります。学会などの知識情報の交換であれば、テレビモニタ上のやり取りでも済むのであるが、技術士会の会合はそれとは全く違う。異なる分野の技術のリアルな出会いで、その場でそれなりに批判や感動を会場でお互いに持つことが CPD として重要なことではないかと思います。
- 技術士会の CPD の認定番号をとってほしかったです。r c c m では e ラーニング扱いとなり 1.25 単位にしかなりません。
- 問題は特に無し。今後も Web 講演会の開催を希望します。
- 途中で休憩が欲しかった

たくさんの方の貴重なご意見・ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の例会運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上